

主体的に判断し行動できる消費者をめざして

～副教材を活用して実践的・体験的に学ぼう～

(総授業時数:10時間)

実施学年、教科など

第1学年 家庭「家庭基礎」(3) 消費生活と環境 ア 家庭の経済と消費
 (ア)家庭の経済生活 (イ)社会の変化と消費生活 (ウ)消費者の権利と責任

単元(題材)の目標

家庭の経済生活、社会の変化と消費生活及び消費者の権利と責任について理解し、消費者として主体的に判断できるようにする。

- ①家庭の経済生活
家庭の生活を支える家計の管理、家庭の経済計画や予算生活の必要性を認識する。
- ②社会の変化と消費生活
経済の発展、情報化、国際化などの社会の変化に伴う消費生活の変化について現状を理解する。
- ③消費者の権利と責任
消費者は、一人ひとりが権利の主体としての意識をもち、適切な意思決定や消費行動をとる責任があることを自覚し、消費者の選択が企業や国民経済に及ぼす影響を理解する。

学習の評価

- ①キャッチセールス、アポイントメントセールス、マルチ商法への対応、クーリング・オフについて基礎的・基本的な知識・技術を身につけられたか。
- ②キャッチセールスやアポイントメントセールスの被害に遭わないための対策を考え、そのような場面に出会っても冷静に判断しどのように行動すればよいかを理解しているか。
- ③消費者保護のために、特定の取引に対して契約を無条件に解除できるクーリング・オフ制度について理解し、クーリング・オフの手続きができるか。

展開の特色

消費生活の経験の少ない生徒の理解度を高めるために、既存の教材を上手に組み合わせて、負担を軽減しつつ、充実した授業を展開するように努めた。

●目指す生徒像
 消費生活に関する基礎的な知識理解を深め、消費者被害と消費者問題について関心もてる。特に消費者トラブルの事例を知り、そのようなケースに直面した場合に備えて「主体的な意思決定」能力や適切な判断力を養い、解決する方法を知る。契約の成立やクーリング・オフ制度について理解を深め、自ら消費者として責任をもって行動できる態度を身につける。

その他

- 事前準備
- ①実態調査を実施
 - ②授業方法の工夫
生活経験の少ない生徒が、トラブルに巻き込まれず、的確な判断力を育て、計画的に金銭を管理し活用できる力を育てるために、前時に本学習の導入としてビデオ「悪徳商法撃退作戦 ミッション R3」を視聴。
 - ③生徒の反応(授業後の生徒の感想)
まず一番大切なことは本当に必要かそうでないかの取捨選択であると思った。そして商品のことを良く知らなければならぬと思う。契約してしまっただけでは遅いと今までは思っていたが、クーリング・オフ制度や消費者契約法があると知って安心した。しかし、やはりこのような制度を頼るよりもその前に自分でしっかり判断してこのようなトラブルに陥らないように自分で防いでいきたいと思った。

入門ガイド
 小学校における入門ガイド
 中学校(社会)における入門ガイド
 中学校(技術・家庭)における入門ガイド
 実践事例
 幼稚園における実践事例
 小学校における実践事例
 中学校における実践事例
 高等学校における実践事例
 1学年

資料
 年間指導計画の例
 資料

指導計画

時数	ねらい	学習内容・学習活動
1	私たちの生活と経済を知ろう ・自立のための意思決定 消費者としての生活を知ろう	○私たちの生活に必要なお金の価値 ・消費行動を起こすための意思決定の重要性に気づく。 ○国民経済と家計について学ぶ。 ・診断結果の感想を書く。自分の将来を見通しながら生活課題を考え、それに合う長期的経済管理力の必要性に気づく。
2	・私の命を育んだお金はいくら?	○生まれてから高校卒業までの18年間でどのくらいお金がかかるのかを、費目ごとに計算して合計から感想を記入する。
3	・受験のための経済学	○受験にかかる費用を算出する。自分の進路選択を想定し、必要経費を計算する。
4	家庭の経済計画と家計管理 ・社会人になるための経済学	○求人票と給与明細から社会人の経済生活を読み取るとともに、正社員とフリーターの違いも理解する。 ・自分の収支に見合う生活方法を学習する。
5	ライフスタイルと経済計画 ・ひとり暮らしの生活費	○自分の収入に見合った生活ができるかどうか1か月の支出を考える。 ○実習後の感想を記入する。
6	・ひとり暮らしの部屋探し ・ひとり暮らしの快適空間	○物件情報を読み取り、比較検討し、自分に合う物件を選択する。 ○住居の契約までの過程や内容確認の大切さを知る。 ○部屋探しから契約、引越しまでの過程を知る。
7	・預金口座を作ろう ・金利と法律に強くなる	○ビデオ「ドキュメントアイ “ザ・バンク!”」を視聴する。銀行の役割、為替・全銀システムの理解、手形交換制度、金融商品とリスク、金融犯罪と防止策、多重債務と防止策について理解する。
8 (本時)	・おいしい話にご用心	○ビデオ「悪徳商法撃退作戦 ミッションR3」を視聴する。 ○悪質商法の事例を学ぶことで、悪質商法の種類を理解し、はっきり断る勇気をもつことの必要性を理解する。対処方法を学ぶ。 ○クーリング・オフ制度について知る。
9	・健康管理をしっかりと	○決められた予算内で栄養的にも満足のいく献立を選択できるようにする。 ○1日の限られた予算で、健康的な献立を選択する。
10	・リスクと資金管理 ・起業家をめざすなら ・ネット社会を生きる	○インターネットでの疑似体験を活用し、起こりうるトラブルとそれを回避するための注意点を理解する。

金融教育の視点	指導上の留意点	その他(資料など)
◇自分とお金との関係を見つめ直し、お金の価値について改めて認識する。自分の消費行動を振り返ることを通じ、意思決定能力を養う。 ◇自らの消費生活を考えることにより、ライフスタイルやライフステージを考慮した家庭の経済能力について認識する。 ◇自分にかかる費用を算出し、現実的に必要な進学費用を早めに知り、学習意欲を高める。	☆1週間及び1か月の支出が記入できる簡単な家計簿を準備し、事前に調査しておくよう予告する。 ☆教育費や習い事などの費用を事前に調査しておくよう予告する。 ☆教育費は保育所・幼稚園通園年数や私立・公立により異なるので事前に調査。 ☆仕送り費用は家族で話し合っ決めてた額が望ましい。	・「これであなともひとり立ち」「ワーク1 自立のための意思決定」 ・同「ワーク2 私の命を育んだお金はいくら?」 ・同「ワーク3 受験のための経済学」
◇自分の人生をしっかりと考え、求人票から情報を正確に読みとる力を身につける。正社員とフリーターの雇用形態や労働条件、福利厚生などの実態や賃金の違いについて考える。	☆求人票や給与明細を数例用意しておき、比較できるようにする。 ☆インターネットを活用して検索させる。	・同「ワーク4 社会人になるための経済学」
◇自分の消費生活を振り返ることにより、自分の将来を見通しながら限られた収入を上手に配分して最大の満足が得られるよう金銭管理能力を養う。 ◇理想の部屋を思い浮かべ、部屋探しから引越しまでの過程を理解し、契約する際の内容確認の大切さを認識する。	☆地域による下宿代や交通費、仕送り額の格差にも気づかせる。 ☆家電製品の広告を事前に収集するよう予告しておく。	・同「ワーク5 ひとり暮らしの生活費」 ・同「ワーク6 ひとり暮らしの部屋探し」 ・同「ワーク7 ひとり暮らしの快適空間」
◇金融機関およびカードを上手に利用しながら家計のマネジメント能力を身につけるための基本的な知識・技能を体得する。 ◇消費者信用の仕組みと内容について理解を深め、適切な判断力を身につける。消費者問題の発生する原因、具体的な消費者問題の事例をもとに、トラブルに応じた対処方法について理解する。	☆クレジットカードに関する副読本を活用。 ☆「カード社会の歩き方」のクイズなどを活用。 ☆ビデオ「ミッションR3」を視聴させる。 ☆消費者教育副読本『おっと落とし穴』などを活用。	・ビデオ「ドキュメントアイ “ザ・バンク!”」 ・ビデオ「悪徳商法撃退作戦 ミッションR3」 ・「これであなともひとり立ち」「ワーク8 カード社会の歩き方」 ・同「ワーク9 金利と法律に強くなる」 ・同「ワーク10 おいしい話にご用心」 ・同「ワーク11 悪質商法とたたかう」
◇栄養バランスを基本に、予算内で食事を組み立てる力を身につける。	☆価格だけでなく、栄養価にも留意して選択させる。	・同「ワーク15 健康管理をしっかりと」
◇ネットショッピング、ネットオークションで起こりうるトラブルを知り、トラブルに遭わないための方法を理解する。	☆岐阜県司法書士会や社会保険事務局や大学教授などの講座の活用。	・同「ワーク14 ネット社会を生きる」

入門ガイド
小学校における入門ガイド
中学校(社会)における入門ガイド
中学校技術・家庭における入門ガイド
実践事例
幼稚園における実践事例
小学校における実践事例
中学校における実践事例
高等学校における1学年
資料
金融教育に関する年間指導計画の例
資料

入門ガイド
小学校における入門ガイド
中学校(社会)における入門ガイド
中学校技術・家庭における入門ガイド
実践事例
幼稚園における実践事例
小学校における実践事例
中学校における実践事例
高等学校における1学年
資料
金融教育に関する年間指導計画の例
資料

本時の展開

導入(10分)

展開1(5分)

展開2(15分)

展開3(15分)

まとめ(5分)

学習内容	学習活動
・前時視聴したビデオ「悪徳商法撃退作戦 ミッションR3」 悪徳商法撃退の方法	○ビデオで紹介された悪徳商法の種類と撃退方法について知る。 ・ワークシート「悪質商法の種類と撃退方法」に記入し解答する。
・消費者被害と消費者問題	○教科書を参考に消費者被害と消費者問題について知る。 ○消費者教育副読本を参考に自己責任時代の消費者としての行動について理解する。
・消費者トラブル事例 ①アポイントメント商法 ②資格取得商法 ③マルチ商法・ネットワークビジネス ④エステティックサービストラブル ⑤内職・モニター商法 ⑥通信販売トラブル	○①～⑥のトラブル事例について理解する。 ・悪質業者とその客(被害者)になって、ロールプレイングする。 ・各種トラブルに巻き込まれないためにどのような判断や行動をとれば良いか話し合う。 ○多重債務に陥らないための留意事項について確認する。
・契約とは何か	○契約が成立する事例について理解する。 ・クーリング・オフ制度と消費者契約法の違いについて理解する。 ・『これであなたもひとり立ち』ワーク11に記入。
・授業評価票の記入 ・次時の予告	○授業評価票に記入する。 ○次回は、クレジットカードについて学習することを確認する。

【本時の目標】

- ア 自らの消費行動と社会との関係や生活情報に関心を持ち、主体的で責任ある消費行動をとろうとする。(関心・意欲・態度)
- イ 自らの消費行動の中での問題点や経済生活の課題を見つける。(思考・判断)
- ウ 消費をめぐるトラブルに直面した場合、社会的な手段も利用しながら、それを解決する方法を身につける。(技能・表現)
- エ 消費者問題と契約・販売方法、消費者保護の基礎的・基本的な知識を身につける。(知識・理解)

金融教育の視点	指導上の留意点	その他(資料など)
◇悪徳商法の種類や撃退方法を知る。 ・若者が被害に遭いやすい悪徳商法の種類や留意点について分かりやすく説明する。	☆前時にビデオ視聴をさせる。 ・誤答について指導する。 ・ワークシートに記入させ、より理解を深めさせる。	・ビデオ「悪徳商法撃退作戦ミッションR3」 ・「悪徳商法の種類と撃退方法」 ワークシート No.1 (→P.166)
◇消費者契約法のねらいを理解する。 ・消費者と事業者の間の情報量や交渉力の格差を埋め、消費者契約ができるだけ自由かつ公正に結ばれるための条件を確保するねらいがあることを理解する。	☆借金地獄に陥らないように将来の暮らしを設計し、キャッシュレス社会における金銭感覚を養うことの大切さを理解させる。 ☆県内の消費生活相談窓口について紹介する。	・消費者教育副読本『おっと!落とし穴』(岐阜県発行)
◇消費者教育副読本を使って消費者契約に関するトラブル事例を具体的にイメージできるようにする。 ◇怪しい話に気づき、きっぱり断る勇気をもつことの大切さに気づく。	☆自分で判断できる消費者としての意識づけを重点に置く。 ☆『これであなたもひとり立ち』のワーク10を活用してひっかきのテクニック、ひっかかる心理について考えさせ、どのように断るか考えさせる。	・消費者教育副読本『おっと!落とし穴』(岐阜県発行) ・『これであなたもひとり立ち』ワーク10(生徒記入例) 資料 No.1 (→P.167)
◇契約書を確認する際のポイントや、クーリング・オフ制度を理解し、内容証明郵便について知る。	☆万が一巻き込まれた場合の消費者保護制度について知らせる。	・同ワーク11(生徒記入例) 資料 No.2 (→P.167)
◇クレジットカードを利用することは「カード会社から一定期間信用を供与されている」ことであり、国内外を問わずルールを守り管理することが大切であることを理解する。	☆次時に活用する参考資料『クレジットカードかしい利用法ハンドブック』(CCPN発行)を配付し、予習を促す。	・授業評価票 ワークシート No.2 (→P.168) ・『クレジットカードかしい利用法ハンドブック』

入門ガイド
小学校における入門ガイド
中学校(社会)における入門ガイド
中学校技術・家庭における入門ガイド
実践事例
幼稚園における実践事例
小学校における実践事例
中学校における実践事例
高等学校における1学年
資料
金融教育に関する年間指導計画の例
資料

入門ガイド
小学校における入門ガイド
中学校(社会)における入門ガイド
中学校技術・家庭における入門ガイド
実践事例
幼稚園における実践事例
小学校における実践事例
中学校における実践事例
高等学校における1学年
資料
金融教育に関する年間指導計画の例
資料

実践の記録

視聴したビデオで紹介された悪徳商法と撃退方法は良く理解できていた。事業者と消費者との間にある情報や交渉力や経済力などの格差から生ずる消費者被害は構造的なものであることが理解できたほか、実際に被害に遭った事例を紹介することで、消費者被害は日常起こりうることであり、特に若者は経験も少ないので、おいしい話はないと分かっているにもかかわらず、引っかかる人がいることを実感することができた。消費者基本法の目的（第1条）についての説明により理解を深めた。次に被害者と加害者双方の心理を考えることにより、消費者としてどのように考え結論を出し行動するべきかをロールプレイングなどを通して考えた。『これであなともひとり立ち』ワーク10『その2』（P.167 生徒記入例参照）を活用して事前に場面を設定し悪質業者とその客になって演じ、それをもとに話し合うことで正しい判断力を養った。その後契約とクーリング・オフ制度についてチェックシートに記入しながら理解を深めた。その結果、授業評価では、理解力が深まったことが確認できた。

教材・資料など

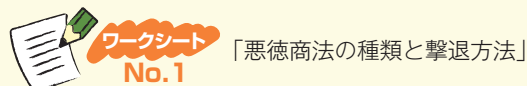


Table with 2 columns: 悪徳商法の種類と特徴, 被害に遭わないための対策. Includes sections for 1) 悪徳商法の種類と対策についてまとめよう, 2) 消費者被害はどのような格差が原因で生じるのか, 3) 消費者教育副読本「おっと! 落とし穴」の消費者トラブル事例①～⑥, 4) 契約とは何か. Includes a table for トラブル事例 (加害者の意図 vs 被害者の心理).

資料 No.1 「これであなともひとり立ち」ワーク10 (生徒記入例)

ワーク10 おいしい話にご用心 きっぱりはきり断ろう. Includes a comic strip with three scenarios (A, B, C) and a table for 'その3' (商品名: ふん, 値段: 10万).

資料 No.2 「これであなともひとり立ち」ワーク11 (生徒記入例)

ワーク11 悪質商法とたたかう 手段はまだある. Includes a flowchart for '手段その3 消費者契約法で契約を取り消せるか' and '手段その4 少額訴訟に踏み切るか'.

入門ガイド 小学校における入門ガイド 中学校(社会)における入門ガイド 中学校技術・家庭における入門ガイド 実践事例 幼稚園における実践事例 小学校における実践事例 中学校における実践事例 高等学校における1学年 資料 金融教育に関する年間指導計画の例 資料

入門ガイド 小学校における入門ガイド 中学校(社会)における入門ガイド 中学校技術・家庭における入門ガイド 実践事例 幼稚園における実践事例 小学校における実践事例 中学校における実践事例 高等学校における1学年 資料 金融教育に関する年間指導計画の例 資料

4 高等学校における実践事例

ワークシート No.2 授業評価票

1	キャッチセールス、アポイントメントセールス、マルチ商法への対応、クーリング・オフについて基礎的・基本的な知識・技術を身につけることができたか。	5	4	3	2	1
2	キャッチセールスやアポイントメントセールスの被害に遭わないための対策を考え、どのように行動すれば良いか理解できたか。	5	4	3	2	1
3	消費者保護のために、特定の取引に対して契約を解除できるクーリング・オフについて説明でき、手続き方法が理解できたか。	5	4	3	2	1
4	自分の消費行動と社会との関係や生活情報に関心をもつことができたか。	5	4	3	2	1
5	主体的で責任ある消費行動をとることの大切さが分かりそのように行動できるか。	5	4	3	2	1
6	自分の消費行動の中での問題点や経済生活の課題を見つけることができたか。	5	4	3	2	1
7	消費をめぐるトラブルに直面した場合、社会的な手段も利用しながら、それを解決する方法を実行できるか。	5	4	3	2	1
8	消費者問題と契約・販売方法、消費者保護の基礎的な知識を理解できたか。	5	4	3	2	1
9	本時の授業の感想					

資料 No.3 本時で使用した教材

1. 消費者教育副読本『おっと！落とし穴』

企画編集：岐阜県環境生活部環境生活政策課、岐阜県消費者教育支援専門委員会、
(社)岐阜県消費生活協会

- 内容
- | | | |
|---------------|-----------------------|-----------------|
| 1. 契約って何？ | 2. 消費者トラブル事例 | 3. クーリング・オフって何？ |
| 4. 消費者契約法って何？ | 5. 借金地獄に陥らないで！ | 6. 将来の暮らしを設計！ |
| 7. 自己責任時代の消費者 | 8. クーリング・オフできる商品やサービス | |

2. VTR「悪徳商法撃退作戦 ミッションR3」

企画：(財)日本消費者協会 制作：株式会社NHKソフトウェア

内容 特殊調査員が悪質商法の手口をリアルに暴いていく。高校生にも被害が出ているキャッチセールス、アポイントメントセールス、マルチ商法を取り上げている。

3. 『これであなたもひとり立ち—自立のための WORKBOOK—』

発行：金融広報中央委員会

内容はP.163「その他（資料など）」および金融広報中央委員会ホームページ（<http://www.shiruporuto.jp>）参照。

4. 『クレジットカードかしい利用法ハンドブック』

発行：クレジットカード普及連絡会（CCPN）

- | | | | |
|----|----------------|-------------|--------------|
| 内容 | クレジットカードの仕組み | いろいろな用語の説明 | 便利なクレジットカード |
| | ICクレジットカードについて | 支払い方法 | 海外での活用について |
| | カードの盗難に注意 | インターネットでの注意 | 個人情報情報 Q & A |

入門
ガイド

小学校における
入門ガイド

中学校（社会）に
おける入門ガイド

中学校技術家庭に
おける入門ガイド

実践事例

幼稚園における
実践事例

小学校における
実践事例

中学校における
実践事例

高等学校における
1学年
実践事例

資料

金融教育に関する
年間指導計画の例

資料